

ネットワーク型GNSS転圧締固め管理システム

新技術・情報化施工シリーズ

3次元位置情報(RTK-GNSS・VRS-GNSS)と無線LANを利用しネットワーク経由で各転圧ローラから配信された転圧回数を画面表示(各転圧ローラの情報の合算)現場事務所で閲覧(転圧状況)できるシステムです。

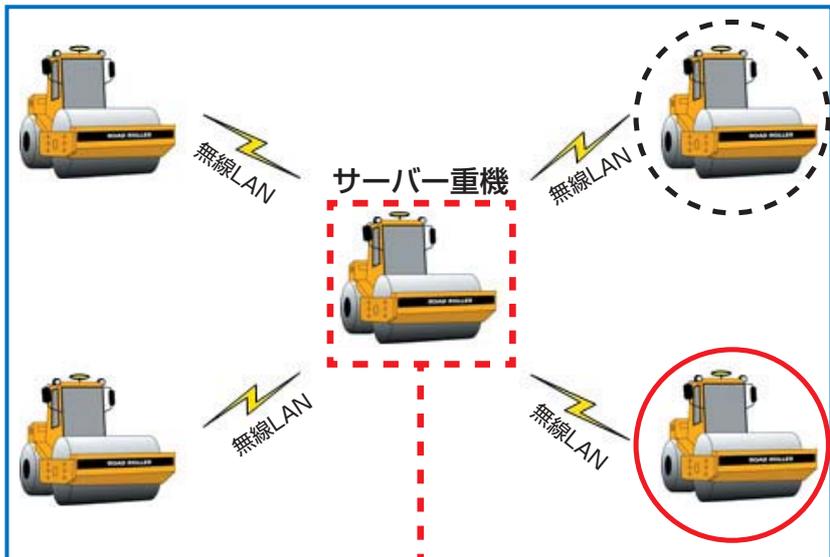


特長

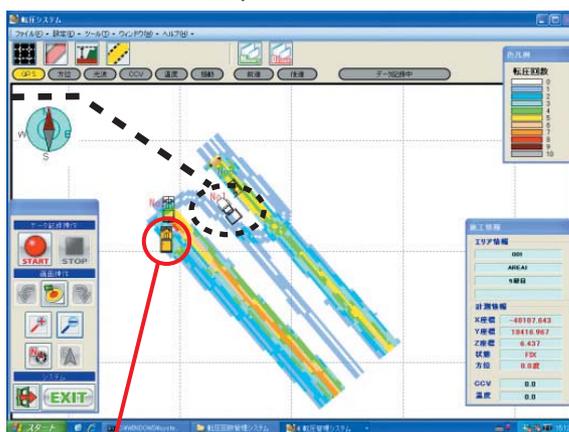
- ① 弊社のGPS・自動追尾転圧締固め管理システムは、(KT-010187-VE<NETIS掲載期間終了技術>)に登録済
- ② 各転圧ローラの転圧回数の合算が可能
- ③ 現場事務所からの各転圧ローラ閲覧(転圧状況)が可能
- ④ ネットワーク経由で帳票出力が可能(USBメモリ媒体が不要)
- ⑤ 転圧ローラは、5台までネットワークが可能

このシステムは、『転圧ローラを同時に複数台使用する空港や大型造成工事に』『舗装工事でのホットジョイント工法等に』お勧めのシステムです

● ネットワークイメージ



● システム画面(各ローラの転圧状況)



● 閲覧画面(現場事務所)

● 主なシステム構成

- GNSS受信機
- 無線LANユニット
- パソコン(車載)
- パソコン(サーバー)

